

西公民館

ひな人形



2月中旬、市内では水仙が見ごろを迎え、梅や桜の花が咲き始め、春の訪れが感じられる日も多くなってきましたね。

3月の行事といえば、3日のひなまつりです。今年も西公民館1階ラウンジで、おひなさまが飾られています。緊急事態宣言で外出自粛中ということもあって、例年に比べて来館者が少なくなっていますが、少しでも季節を感じられるものをお届けしております。よかったら見に来てください。



0・1・2ちゃんママ おしゃべり広場

子育ての情報交換やママ友を作りたいと思っている方は、お越しください。

日時：8日（月）午前10時
対象：乳幼児親子 会場：和室①
内容：手遊び・読み聞かせ
持参：バスタオル 参加費：無料
※保護者はマスクを着用してください。
※おもちゃ等、消毒しております。
※最新情報はホームページで確認できます。

春休み子ども教室

入学、新学期に向けて、書き方や漢字を練習して準備しよう！

はじめての書き方教室

日時：29日（月）午前10時
対象：新入学1年生 10名（先着順）



書き方ステップアップ教室

日時：30日（火）午前10時
対象：新2・3年生 10名（先着順）
講師：酒井 康予（書道・書写講師）
費用：無料 会場：和室①

持ち物：書き方鉛筆（4B以上の鉛筆）、ノート
申込み：1日（月）午後4時から（電話可）

「冒険遊び場」と知り合って・・・

外遊びを考える会「どろんこの王様」

平川 幸子

「コロナ禍の一年をふり返って」

新型コロナウイルスの影響で学校が休校になってから、もうすぐ一年が経ちます。私自身は新しい生活様式を窮屈に感じることもありつつ、予防をしっかりと楽しんでことに少しずつ慣れてきたように思いますが、みなさんはいかがでしょう？

もちろん、「楽しむ」と言っても「コロナ以前のように」ということではありません。先月こちらのスペースで北国出身の吉川さんが『冬ならではの遊び』を紹介しましたが、どこか遠くや特別な空間でなくても、身近な日常や近くの自然に目を向けることで、その中にも楽しさや発見があることに気がきます。

昨年、私もこちらで、金魚を卵から育てた話や子どもとバッタの世話をした話を紹介しましたが、例年より家で過ごす時間が長くゆとりがあったからこそ、子どもと共に生き物の成長や変化をじっくり楽しむことができました。今はバルコニーのあちこちでアゲハが蛹になっており、春の訪れを心待ちにしています♪

また、休校中家の中で過ごす時間が増えたことで、息子に小さな変化がありました。それは次から次へとすごい勢いで本を読むようになったことです。もともと本好きでしたが、児童書など絵が少なく長い本となると読んでもらうのが当たり前で、読書する習慣がなかなか根付かないなと思っていました。休校が始まってすぐは、大はしゃぎでカプラ(板状の積み木)やプラレールに興じていましたが、次第にそれにも飽きが来て行き着いた先が読書だったのでしょ。

当初、子どもたちの学習の遅れを心配した大人たちが多くいたように思います。学校で配られたプリント以外にドリルなどの教材を用意したご家庭もあるでしょう。でも、どんな子どもでも暇な時間を、いずれ自分の興味関心への学びに繋げていきます。大人である私たちもピンチをチャンスと捉え、子どもたちが自ら学ぶ姿をゆったりとした気持ちで見守れたらよいですね。

さて、私たち『どろんこの王様』はそんな子どもたちの成長を応援する場所ですが、屋外とは言え人が集まる場所でもあるため、コロナの状況を考慮しつつ、ゆっくりのんびり開催していきたいと思います。これからも宜しくお願いします(*^-^*)

フレイパーク



日時：20日(土) 午前10時～午後3時

対象：どなたでもOK!

※未就学児は保護者と一緒に参加

けろっこぱーく

日時：9日(火) 午前10時～午後1時

対象：未就園児と保護者

会場：富士見公園

主催：外遊びを考える会「どろんこの王様」

共催：蕨市立西公民館



ねえねえきいて

さつき保育園

2歳児 りす組 鈴木 望奈美

「作るの楽しい！」

3月に入り2歳児クラスもあと少しのりす組さん。

天気の良い日も続き春らしさを感じられますね。より春の訪れを子どもたちに感じてもらえるように2月から春らしい制作に取り組んでいます。手先が器用になり想像をより膨らませて制作を楽しめるようになってきました。これまでのり、はさみ、染め紙、クレヨン、絵の具、折り紙、毛糸など様々な素材に触れて制作を行ってきました。この時期は2歳児の集大成として少しレベルを上げてより達成感を感じられるようにしました。

菜の花作りでは、3色の花紙から好きな色を選びくしゃくしゃにし、人差し指にのりを付けて貼ります。「私はオレンジにする!」「きれいだね」「次はどれにしようかな?」と言い保育士と会話を楽しんでいます。のりをつけすぎてしまったり、少なかったりするので声を掛けつつ自分で調整できるようになってきました。

長方形に切った紙に線を引いてあげ、子どもたちはひかれた線の上を意識して真っ直ぐはさみを動かして切っていきます。切り終えて広げると茎や葉の形になり、菜の花と一緒に並べると「わあ!お花だー!」「できた!」ととても嬉しそうなお顔をしていました。花紙をじゃばら折りし蝶々に見たてたり、折り紙でてんとう虫を作ったり、クレヨンで歯の模様や太陽を書いたり工程が多かったですが、時間をかけて楽しみ、個性が出る可愛らしい春が完成しました。

西公民館にりす組の作品を展示させていただいています。作品をご覧になってぜひ春を感じてもらえたらと思います。